

縮小革命

画像を高画質に拡大・縮小できる画像リサイズソフト「**縮小革命**」。複数の画像をまとめて拡大・縮小するだけでなく、「グレースケール（白黒化）」「セピア」「回転」「飾り枠」「画像や文字の透かし」「Exif 情報の削除や著作権の追加」などいろいろなことができます。サイズ等を設定した後に画像ファイルをウインドウにドラッグするだけなので非常に手軽です。

では、サンプル写真を使って実験してみましょう。

1. インストール

↓のページから、ソフトをダウンロードし、インストールします。

<http://www.vector.co.jp/soft/dl/winnt/art/se488245.html>

※ 動作には.NET Framework 4 が必要です。

↓のページからダウンロードできます。

<http://www.microsoft.com/downloads/ja-jp/details.aspx?FamilyID=9cfb2d51-5ff4-4491-b0e5-b386f32c0992>

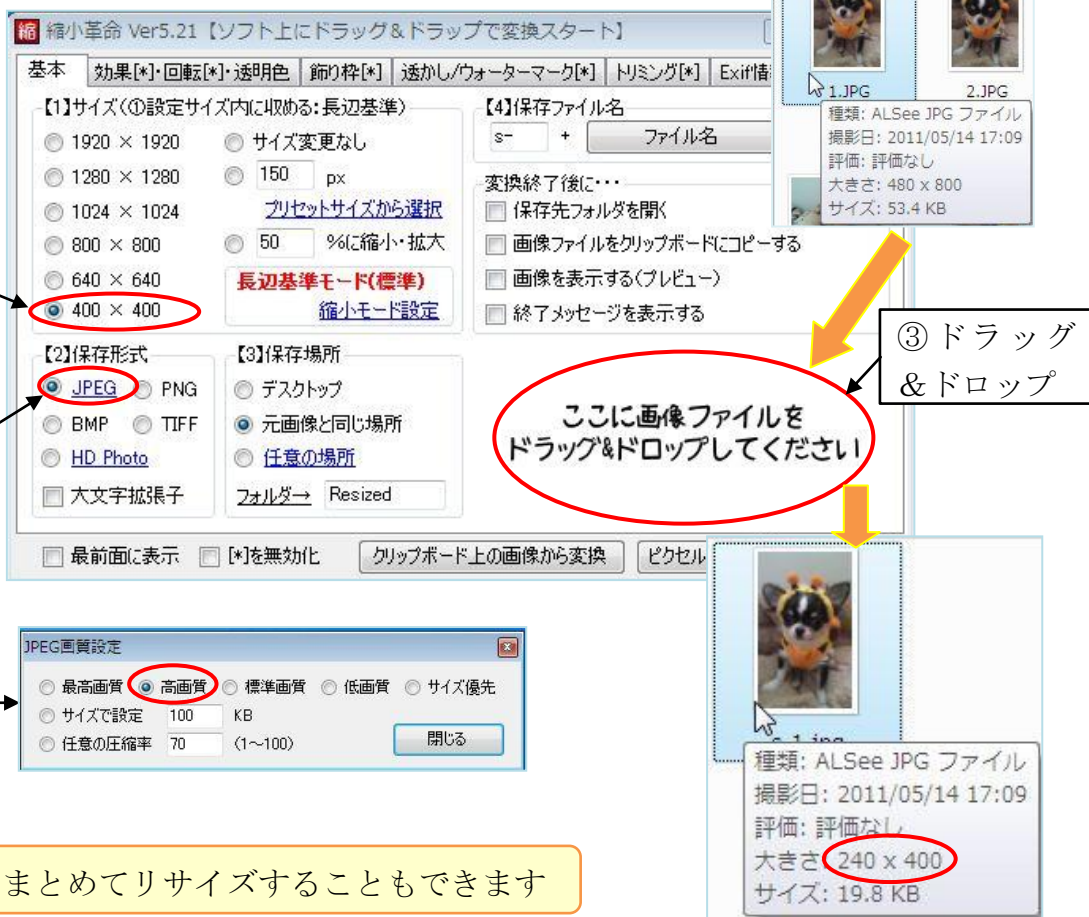
2. 使用

「縮小革命」と設定項目がシンプルな「縮小革命 Light」がインストールされます。
今回は「縮小革命」を使ってみましょう。

(1) サイズ変更

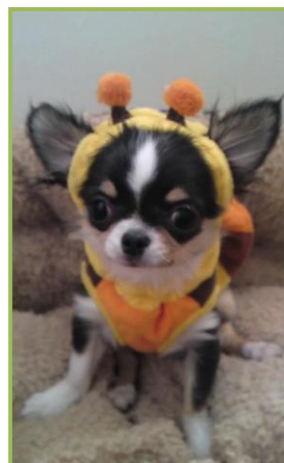
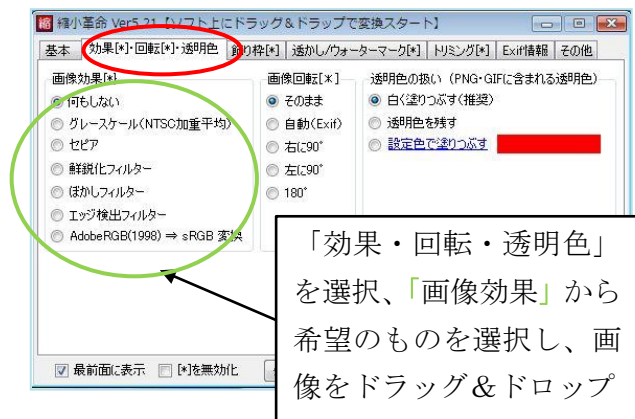
①「【1】サイズの
設定」(何ピクセル
内に収めたいか)
を選択。今回は400
×400 に設定しま
す。

②「【2】保存形式」を選択する。今回は「JPEG」を選択します「JPEG」をクリックすると「JPEG 画面設定」が表示されるので画質を選択します。

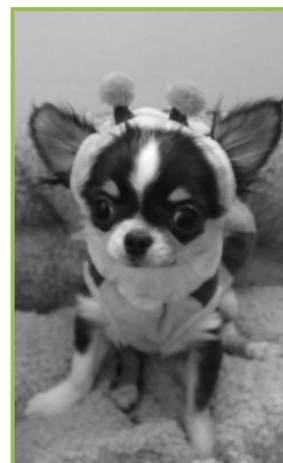


複数の画像をまとめてリサイズすることもできます

(2) 効果



何もしない



グレースケール



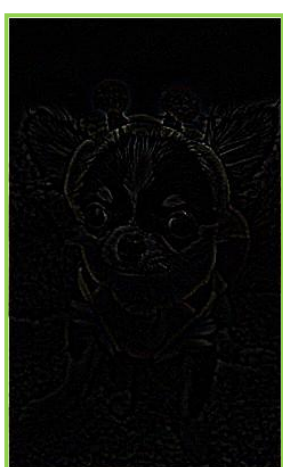
セピア



鮮鋭化フィルター

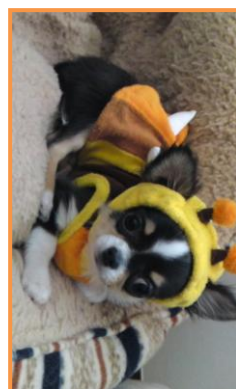
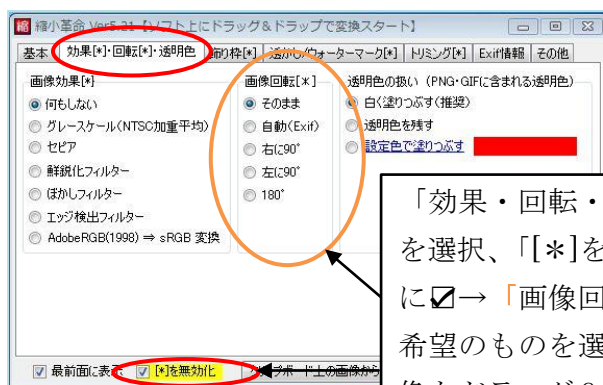


ぼかしフィルター

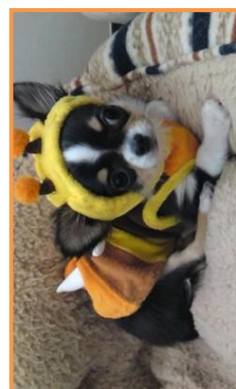


エッジ検出フィルター

(3) 回転



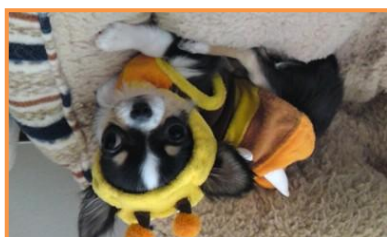
そのまま



180°



左に 90°



右に 90°

(4) 飾り枠

① ① 「飾り枠」を選択 →
 ② 「飾り枠合成を有効にする」に☑ → ③ 「飾り枠合成の設定」でどちらか選択します。
 → 画像をドラッグ&ドロップ



(5) 透かし/ウォーターマーク

① ① 「透かし/ウォーターマーク」を選択 → ② 「文字透かしを入れる」に☑ → ③ 「文字透かしの設定」 → ④ 「色」をクリック → ⑤ 「色の設定」の中から好きな色を選択して「OK」

⑥ 「書体・サイズ」をクリック → ⑦ 「フォント」の中から好きな「フォント名」・「スタイル」・「サイズ」を選択して「OK」

③ 設定が終わったら画像をドラッグ&ドロップ

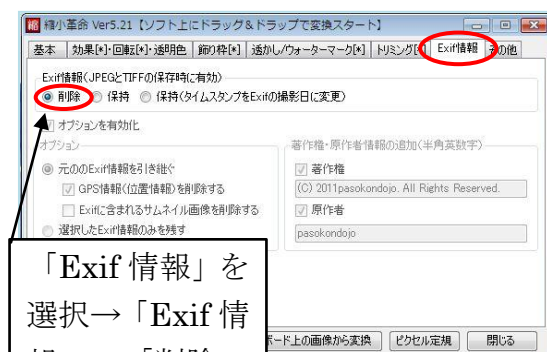
文字が入りました



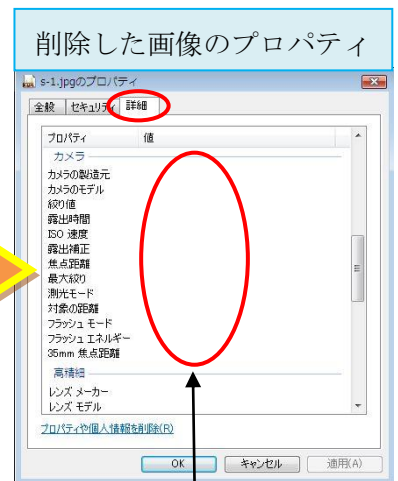
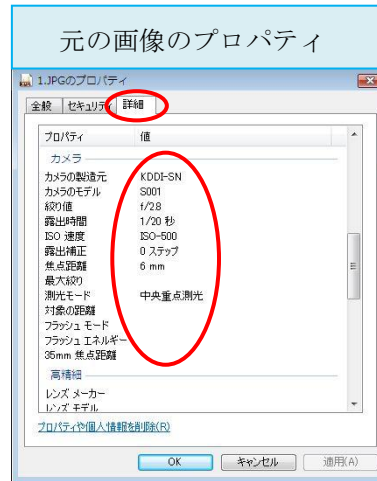
(6) Exif 情報

Exif 情報というのはデジカメの撮影データ（画像データ）に埋め込まれる撮影時の情報です。これを見ると撮影時のカメラの状況などが分かります。

1. 削除

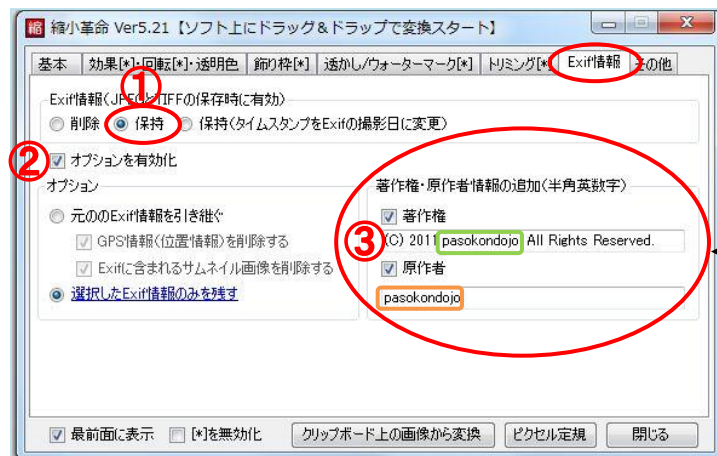


「Exif 情報」を選択→「Exif 情報」の「削除」を選択し、画像をドラッグ＆ドロップ

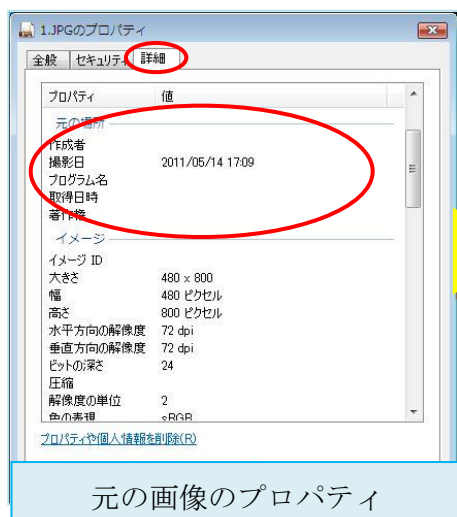


画像を右クリック→「プロパティ」→詳細
リサイズ前はカメラに値が入力されているがリサイズ後は削除されている

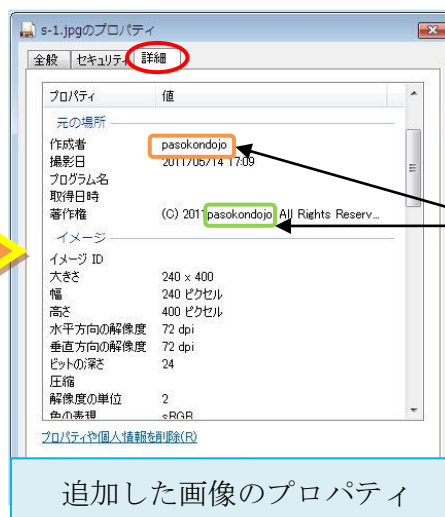
2. 著作権・原作者の追加



「Exif 情報」を選択→①「Exif 情報」の「保持」を選択→②「オプションを有効化」を☑→③「著作権・原作者情報の追加」の「著作権」「原作者」に☑し、希望の著作権名、原作者名を入力する。設定したら画像をドラッグ＆ドロップ



元の画像のプロパティ



追加した画像のプロパティ

「1.削除-②」と同様にプロパティを確認すると、リサイズ前は元の場所の作成者と著作権は空白だがリサイズ後は追加されている。